

商品データの管理について 注意点

商品データを編集するには、条件があります。

既製品と注文品で条件が違います。

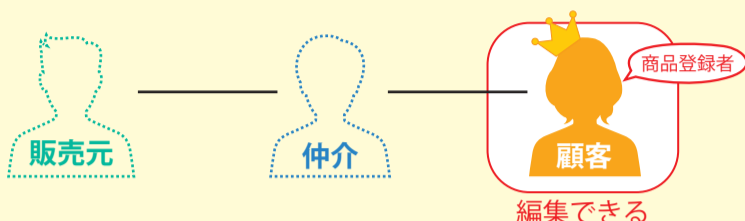
商品を最初に登録した会社でも、条件から外れると編集権がなくなります。

管理の注意はメインの『商品データ』についてです。各登録者の『個別データ』は条件なく編集出来ます

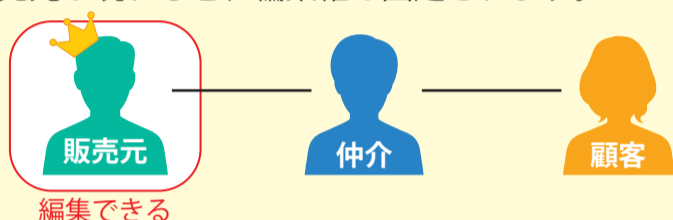
既製品 (注文に応じて作るのではなく、あらかじめ作られている商品。)

販売元のみ、商品データを変更できます。

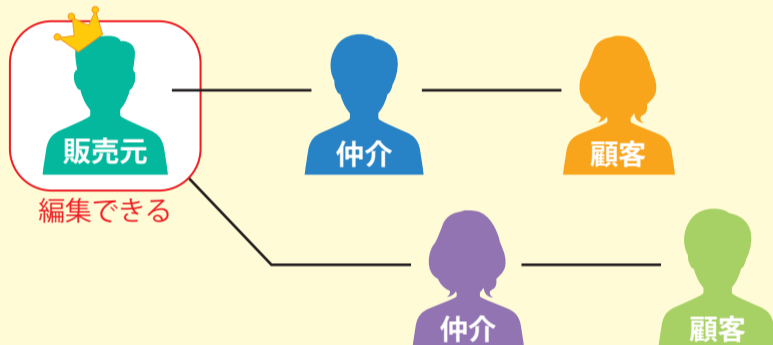
商品登録をしたとき、販売元であるかの質問があります。登録した時点では、編集権があります。



その後、編集権が移動します。仲介者が登録すると一時的に仲介者が持ちます。販売元が現れると、編集権は固定されます。



別ルート of 同一商品がある場合販売元にたどり着いた時点で、統合されます。

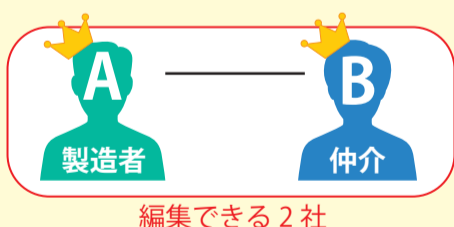


注文品・オーダーメイド (デザインや素材など注文してから制作するオリジナル商品。)

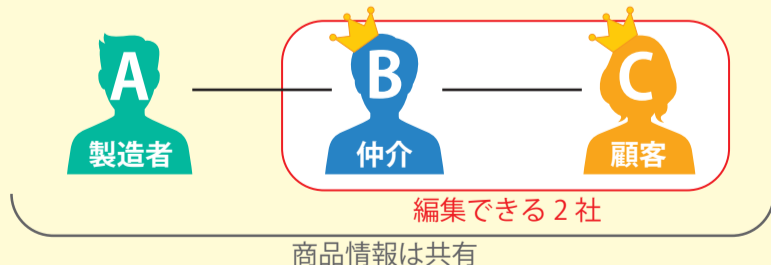
自社商品、またはその商品を最終取扱いする会社 (販売者) のみ

商品データを変更できます。

A が商品登録をして、B を販売者に設定した場合、A と B に編集権があります。



その後 B が C を販売者に登録した場合、A の編集権は無くなります。



C が他社 D に依頼先を変更した場合、編集出来るのは C と D のみです。

